

# 事例 No. 安来 1

## 経営体状況

- ◆ 地区名／安来
- ◆ 経営体区分／法人
- ◆ 作物／トマト
- ◆ 営農類型／施設野菜
- ◆ 区分／認定農業者

### ・作目別作付け面積 (a)

トマト…………… 103

### ・所有施設・機械一覧 施設・機械名・規格 数量

大型ハウス…………… 5 棟

## 経営の概要

この法人は県外企業が安来市に支店を置き、平成21年に干拓農地を取得。

この農地に大型ハウスを2棟建て、抗菌性に優れた植物性培地（スギ・ヒノキ樹皮）によトマト栽培を開始。

更に、平成22年には、隣接する農地2区画を取得し、大型ハウス2棟を建設。

そして、平成25年に大型ハウス1棟を借り受け、規模拡大を行った。

## 経営の成果

生産の主体を大玉トマトとし、JAを通じて安来市、松江市、米子市、境港市のスーパーを中心に出荷。

年間出荷量も約14t（過去3ヶ年平均実績）となり順調に生産を続けている。

安来干拓地は、北西からの潮風を受けることから、潮風のミネラルを含んだトマトとして販売している。

また、平成28年には島根県の「美味しまね認証」を受け、安全で美味しいトマト作りを行っている。

## 今後の取り組み

このトマト栽培システムは確立されていることから、この農場で新規就農者の技術研修を行い、同システムにおける農業者を育成していく。

トマト栽培は天候に左右される部分が多く、こうした天候の変化に対応する技術力を付け、高品質なトマトを安定生産していきたい。



栽培中のトマト



大型ハウスを上空から撮影



出荷調製中のトマト